

## 平成27年度（第1回）学校関係者評価報告書

学校法人 呉竹学園  
呉竹鍼灸柔整専門学校  
学校関係者評価委員会  
自己点検自己評価委員会

学校法人 呉竹学園 呉竹鍼灸柔整専門学校 学校関係者評価委員会は、平成26年度自己点検・自己評価報告書の結果に基づき学校関係者評価を実施したので、次のとおり報告します。

1. 日 時 平成27年6月25日（木） 15:00 ～ 16:30
2. 場 所 呉竹鍼灸柔整専門学校 1階・会議室
3. 出席者 以下

### <学校関係者評価委員>

- 和田 秀樹 公益社団法人 神奈川県柔道整復師会 会長
- 伊勢山 竹雄 社団法人 神奈川県鍼灸マッサージ師会 会長
- 清水 慎司 公益社団法人 神奈川県鍼灸師会 会長
- 吉田 達矢 呉竹鍼灸柔整専門学校呉竹会 会長
- 三田 正樹 樹はりきゅう院 院長
- 戸畑 智秋 ちあき接骨院 ちあき鍼灸マッサージ院 院長
- 鈴木 昌子 在校生父兄

### <呉竹鍼灸柔整専門学校 教職員>

- 小林 賢次 学校長
- 鈴木 俊三 鍼灸マッサージ科・鍼灸科 科長
- 田中 秀和 柔道整復科 科長
- 森本 善之 鍼灸マッサージ科・鍼灸科 科長補佐
- 建石 泰三 事務長
- 津金 達也 事務長補佐（書記）

#### 4. 平成26年度自己点検・自己評価に対する学校関係者評価

- \*評価基準 ー 「専修学校における学校評価ガイドライン（文部科学省）」に準拠
- \*評価点数 ー 4＝適切、3＝ほぼ適切、2＝やや不適切、1＝不適切

(1) 評価項目1 教育理念・目標

評価 (平均)

3.3

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①社会ニーズを踏まえた教育機会の拡充
- ②医療人としての人格形成
- ③成績不良者への対応

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 理念、目標を実践していくためには、教職員の共通理解が必要である。目的を明確にし、具体的な行動に落とし込むようにしていただきたい。
- 現場実習は人格形成の点でも重要である。学生の刺激やモチベーションを喚起する点からも、臨床に少しでも携われるよう強化して欲しい。
- 社会ニーズを踏まえた教育という点で、まずは多様化する地域包括支援に対する調査やケアマネージャー等からの情報収集が必要である。
- 高校卒業後の入学者が増加していることを受け、学習指導、生活指導としての「学校生活の手引き」を作成されたことは素晴らしい。あいさつ、掃除、整理整頓というような基本も大切にしていきたい。

(2) 評価項目2 学校運営

評価 (平均)

3.8

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①ガバナンス（内部統制）を図るための各種規程の整備、事業計画の策定
- ②保管文書のデータ化とバックアップ
- ③コンプライアンス（法令遵守）体制の整備

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 呉竹学園の組織力（3校併設）を活かせるような人材交流や情報交換を期待する。

(3) 評価項目3 教育活動

評価 (平均)

3.7

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①インターンシップの機会拡充
- ②教育センターと連携したFD活動による教育力の強化
- ③地域包括ケアシステムに備えた知識、技術の提供

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 介護・福祉・スポーツなど将来を見据えた教育を提供しており、評価できる。

- インターンシップ制度をこのまま続けて、なるべく多くの学生が参加することが望まれる。
- 学生の学力の格差が開いている。補習だけでなく、ノートの取り方、プリントのまとめ方、勉強の仕方などもフォローしていく必要がある。
- 授業評価では学生に対するアンケートだけでなく、教員又は第三者による授業評価を行い、改善に役立てることも必要である。

---

<b>(4) 評価項目 4</b>	<b>学修成果</b>	<b>評価 (平均)</b>	<b>3.5</b>
-------------------	-------------	----------------	------------

---

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①卒業生の就業状況、活躍等の把握
- ②退学者対策
- ③キャリア教育の強化

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 学力低下が叫ばれる中、高い合格率を維持し続けているのは素晴らしい。
- 教育センターを通じて退学要因を分析し、可能な限り対策を講じていただきたい。
- 卒業後、すぐに目先の利益を求め人が多いように感じる。修行という考えは古いかもしれないが、治療家として学ぶべき謙虚な姿勢、臨床での立ち居振る舞いなど、キャリア教育の中にそうした要素も入れて欲しい。

---

<b>(5) 評価項目 5</b>	<b>学生支援</b>	<b>評価 (平均)</b>	<b>3.2</b>
-------------------	-------------	----------------	------------

---

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①学生の精神的なフォローを含む学生支援体制の強化
- ②高校の進路ガイダンスや学校説明会などでの職業教育
- ③保護者への情報提供

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 学校独自の奨学制度がさらに拡充され、専門実践教育訓練給付金の指定講座にもなっており、昨年よりも学費面でのサポート体制が強化されている。
- 親元を離れて遠隔地から入学した学生に対するフォロー（学生寮、生活指導等）をお願いしたい。
- 問題を抱えている学生や保護者への対応はケースバイケースでナーバスに陥りやすいが、問題が長期化したり状況が悪化する前に、なるべく早期に専門家と協力して解決策を探るなどの対応が今後必要になるかもしれない。また、学校ができることとできないことなど、一定の線引きやルールを学生や保護者に明示（共通認識）し、問題がエスカレートしたり、学校の対応が後手後手に回らないような体制を構築する必要がある。

- 学生自身の自立を促すような教育支援が必要である。
- 同好会（サークル）が少なく、学校生活を豊かにするような支援、取り組みが必要である。

---

<b>(6) 評価項目 6</b>	<b>教育環境</b>	<b>評価（平均）</b>	<b>3.3</b>
-------------------	-------------	---------------	------------

---

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①柔道整復科附属施術所の利用促進
- ②地域包括医療に備えた教育備品の整備
- ③大地震等の激甚災害に備えた災害対策強化

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 附属施術所では、超音波画像診断など現場で想定される臨床的な授業もお願いしたい。
- スポーツ障害や内科的な疾患など専門性の高い教員の配置も必要と感じる。

---

<b>(7) 評価項目 7</b>	<b>学生の受け入れ募集</b>	<b>評価（平均）</b>	<b>3.3</b>
-------------------	------------------	---------------	------------

---

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①ミスマッチ入学を防ぐための職業理解の促進及び育成人材像の明示
- ②SNS を活用した学校の教育活動や教育成果の積極的な情報発信

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 学校説明会だけでなく、夜間見学会、土曜日見学会など努力をされている。
- ホームページのスマホ対応、SNS など迅速な対応が評価できる。
- 今後の業界の動きにも注意が必要だが、これからの時代に必要な職業だということをもっと周知していただきたい。
- 卒業生が開業する治療院やインターンシップ実習先の治療院と学校のホームページとを相互リンクできるようにしてほしい。

---

<b>(8) 評価項目 8</b>	<b>財 務</b>	<b>評価（平均）</b>	<b>4</b>
-------------------	------------	---------------	----------

---

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①安定的な学校経営のために、学生募集に一層の努力を払う
- ②退学者対策

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- 経費節減、予算執行管理、会計監査など健全な学校経営をされている。
- 少子高齢、18歳人口の減少など今後の社会情勢を考えた経営基盤の安定化をお願いしたい。

<b>(9) 評価項目 9</b>	<b>法令等の遵守</b>	<b>評価 (平均)</b>	<b>3.8</b>
-------------------	---------------	----------------	------------

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①個人情報等の重要データ管理体制の強化
- ②定期的なコンプライアンス研修会の実施

<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- あはき師・柔整師法の広告制限を守らない資格者が一部に見られることから、学校組織としてのコンプライアンスと同様に、学生に対しても法令遵守の大切さについて教育現場でできる指導をお願いしたい。

<b>(10) 評価項目 10</b>	<b>社会貢献・地域貢献</b>	<b>評価 (平均)</b>	<b>3.3</b>
---------------------	------------------	----------------	------------

<自己点検・自己評価の重点目標>

- ①鍼・灸・あん摩マッサージ指圧・柔道整復の専門性を活かした公開講座の実施
- ②学生のボランティア活動の積極的な推奨、支援

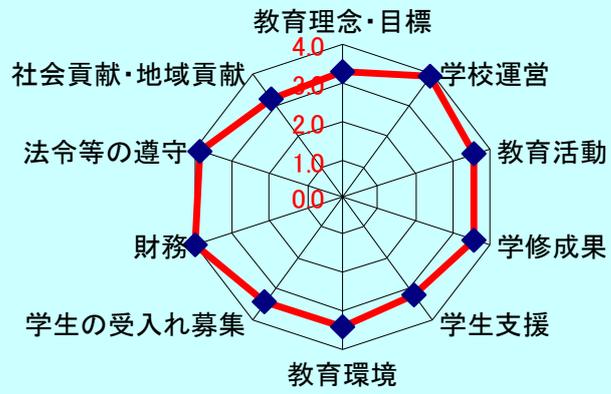
<学校関係者評価委員会の評価・提言等>

- チャリティーマッサージ、チャリティー鍼灸など資格を活かした取り組みや、そこで得られた収益を義援金として寄付されていることは大変素晴らしい。
- 震災復興支援やスポーツボランティアなど業団も積極的に関わっているので、学校教職員、学生とともに活動の支援、協力をお願いしたい。
- 学校周辺の清掃ボランティアやセルフケアに関する講座などにも取り組んでいただきたい。

## 5. 総評

平成26年度自己点検自己評価に対する平成27年度学校関係者評価の項目別の評価結果は下表のとおりであった。アウトカム基盤型教育への取り組みや教職員の資質向上、教育環境の整備、ボランティアを始めとする社会貢献・地域貢献活動の充実など各項目のごとの重点課題に対する活動を引き続き継続し、優秀な資格者を輩出していただくようお願いする。

<学校関係者評価委員による項目別の評価>



以上